

小セミナー 食べることを 支援するための プランニング と標準化

食事がとりづらい利用者の食事支援には、福祉用具等のハード面の整備以上に、いかに支援体制を作っていくかソフト面の整備が重要になる。講義では、ケア、リハビリ、医療連携などをどのようにプランニングし、標準化してマニュアルなどに落とし込むかについて、また実技では、適切な食事姿勢をとるために活用できる福祉用具等について学ぶ。

2025 **7.23**(水)

受付**10:45** 11:00-12:00

会場 アクリエひめじ 展示ホールA
小セミナー会場

対象 介護に携わる職員及び学生

参加費無料 定員 **30名**

申込 不要、当日会場にお越しください



プログラム

11:00 開会

実践報告

「食べることを支援するための
プランニングと標準化」

ローズライフ京都

副支配人 西出 麻哉 氏

実技

「移動用リフトを使って
よい座位姿勢を取ろう」

ローズライフ京都

副支配人 西出 麻哉 氏

実技協力

ナチュラルハートフル
ケアネットワーク兵庫

12:00 終了

お問い合わせ

ひょうご介護テクノロジー導入・生産性向上支援センター

☎ 078(925)9282 ✉ robo-shien(a)assistech.hwc.or.jp ※(a)は@に置き換えてください